

新潟焼山の火山活動解説資料（平成 22 年 10 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1※、図 2-①※）

新潟県土木部砂防課が焼山温泉に設置している遠望カメラでは、山頂部東側斜面の噴気は少ない状態が続いており、噴気の高さは 0～30m で経過しました。

・地震や微動の発生状況（図 2-②）

新潟焼山付近を震源とする地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。



図 1※ 新潟焼山 山頂部の状況（10 月 22 日、山頂の北北西約 8 km にある焼山温泉監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 22 年 11 月分）は平成 22 年 12 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は、新潟県のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

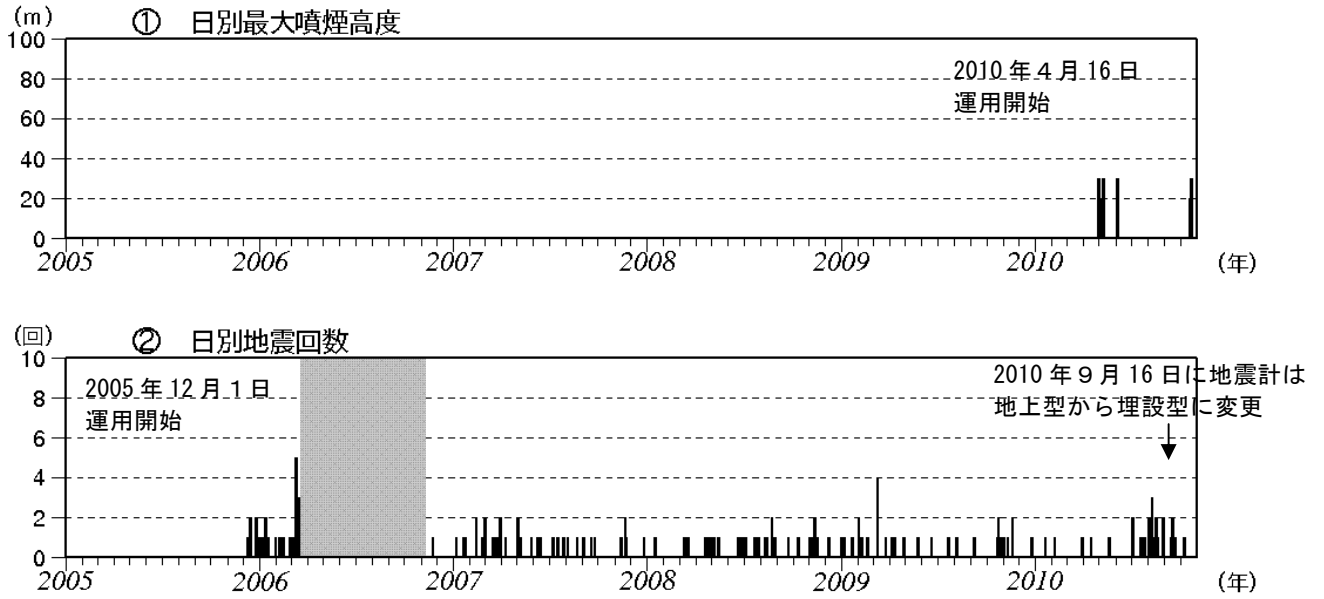


図 2 新潟焼山 火山活動の推移

- ① ※ 定時観測（09 時・15 時）による日別最大噴気高度（2010 年 4 月 16 日～2010 年 10 月 31 日）
 - ② 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2010 年 10 月 31 日）
- 図の灰色部分は機器障害のため欠測

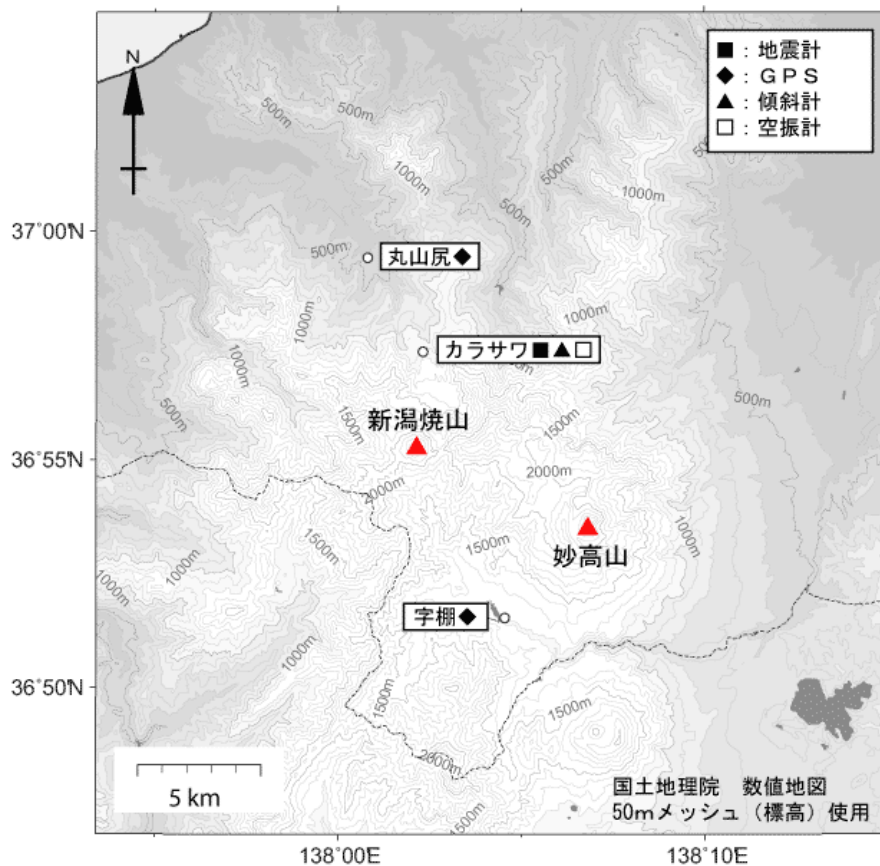


図 3 新潟焼山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）